

河道管理研究小委員会 主催 ワークショップ

河道管理の最前線

～現場と研究の接点を探る～

日時：2020年1月14日（火） 13:00～17:00

場所：土木学会講堂（東京都新宿区四谷一丁目 外濠公園内）

参加費：無料

主催：（社）土木学会 水工学委員会 河道管理研究小委員会

河道は大小様々な洪水や植生繁茂などを通して絶えず動的に変化します。そのため、河道管理には、時間軸と変動幅を意識した総合的な視野や高度な技術力が要求されます。

また、河道管理における人的・予算的課題を克服するためには、新技術の積極的活用など、新たな研究・技術開発に大きな期待が高まっています。

本ワークショップでは、河道管理について「現場と研究の接点を探る」という視点で話題提供し、課題解決に向けた今後の方向性について参加者の皆様を交えて議論します。

プログラム

- | | | |
|----------------|----------------------|--------------------|
| 1. 13:00～13:15 | 挨拶 | 委員長 田中 規夫(埼玉大学) |
| | 趣旨説明 | 幹事長 戸田 祐嗣(名古屋大学) |
| 2. 13:15～15:15 | 話題提供 | 司会 後藤 岳久(中央大学) |
| | ①河道管理の現状と課題 | 青野 正志(国土交通省) |
| | ②河道管理における現場と研究をつなぐ視点 | 福島 雅紀(国土技術政策総合研究所) |
| | ③河道管理における「土砂」に関する技術 | 原田 守啓(岐阜大学) |
| | | 竹林 洋史(京都大学) |
| | ④河道管理における「植生」に関する技術 | 田中 規夫(埼玉大学) |
| | | 宮本 仁志(芝浦工業大学) |
| | ⑤河道管理における「新技術」の動向 | 秋田 麗子(日本工営) |
| | | 岡村 誠司(いであ) |
| | | 塚本 洋祐(建設技術研究所) |
| 3. 15:30～17:00 | 総合討議 | 司会 戸田 祐嗣(名古屋大学) |

※お申し込み：

土木学会のホームページより12月26日までにお申込ください。

なお、定員（80名）になり次第、受付を終了させていただきます。

申し込みいただいた方に事前アンケートをお送りしますのでご協力ください。

※お問い合わせメールアドレス：kadoukanri@jsce.or.jp